

東京都立若葉総合高等学校 平成30年度 教科:「国語」科目:「現代文B」 年間授業計画

教科:国語 科目:現代文B 単位数:3単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(鈴木信:A、C、E組)(高橋真:B、D、F組)

使用教科書:(精選現代文B(東京書籍))

使用教材:(セレクト漢字検定、カラー版新国語便覧、国語必携ライトパーフェクト演習)

	指導内容	科目「現代文B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	「身銭」を切るコミュニケーション ◇思考への扉1 メタ・コミュニケーション	1、具体例に注意して通読する。 2、キーセンテンスに注意し、本文を読み取る。 3、本文の表現に即して、題名の意味するところと、コミュニケーションのあり方について考える。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	7
5月	ミロのヴィーナス 一学期中間考査	1、具体例に注意して通読する。 2、キーセンテンスに注意し、本文を読み取る。 3、腕の持つ特有の意味についての筆者の考えを本文に即してまとめる。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	8
6月	山月記	1、登場人物の言動に注意しながら通読する。 2、本文を複数の場面に分け、内容を要約する。 3、文章に表された登場人物の心理状況を読み取る。 4、文章に示されていない登場人物の心理状況を考える。 5、本文の描写について、そこから読み取れることを話し合う。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	13
7月	一学期期末考査 問題演習	1、漢字、慣用句、現代用語、カタカナ語についての国語常識の確認と語彙力の育成。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	4
9月	こころ	1、著者夏目漱石についての知識を学び、小説家になるまでの人生を知る。 2、物語の舞台背景を適切に把握する。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6
10月	こころ 二学期中間考査	3、登場人物の心の動きをつかむ。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	10
11月	相手依存の自己規定	1、教材に関する関心を高める。 2、本文の構成を把握する。 3、日本人の自我の構造に関する筆者の考えを、日本人の言動の傾向と関連させて理解する。 4、日本人の自己の把握のあり方の特色を理解する。 5、自己把握の様式と自我の構造の関連について理解する。 6、日本人の自我の構造の特色を、欧米人との比較を通して理解する。 7、読み取った内容をまとめ、各自の認識を深める。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	11
12月	科学的「発見」とは 二学期期末考査	1、具体例について考えながら本文を通読する。 2、「ある予見のもとにデータを見ている」ということがどのようなことを指しているか理解する。 3、「科学理論」と「データ」の関係について理解する。 4、「見ることは解釈すること」であることを読み取る。 5、読み取った内容をまとめ、各自の認識を深める。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	7
1月	詩歌「永訣の朝」 環境問題と科学	1、音読によって、表現の特色をつかむ。 2、表現に即して、詩の内容を理解する。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	8
2月	環境問題と科学	1、筆者の述べる人間・社会・自然について、的確に理解する。 2、環境と科学の問題、景観と人間の問題について、さまざまな考え方があつてことを知る。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	8
3月	学年末考査 問題演習	1、漢字、慣用句、現代用語、カタカナ語についての国語常識の確認と語彙力の育成。	参加:朗読、発言、ノート 活動:講義、発表、課題、ワークの自主学習 定着:小テスト、定期考査	6